※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「美術３」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分自身の作品が人や社会にメッセージとして伝わることを意識した「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」の分野について学習します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。お互いの作品を鑑賞することで自身の表現が更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
⑴対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
⑵造形的な良さや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
⑶主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的に表しているか。美術作品などの表現の工夫や国際理解に果たす美術の役割、美術文化などの理解を一層深めているか。	感性や想像力を働かせて、独創的な主題を生成し、創造的な表現の構想を練っているか。自己の価値観や美意識を働かせて、そのよさや美しさを創造的に味わうことができているか。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法に取り組むことで、主体的に個性豊かな表現や創造活動に取り組もうとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鉛筆デッサン	組みモチーフ 鉛筆デッサン 構図、バランスを考え形・質感･空間表現を鉛筆の明暗の差により表現する。	a. 客観的な観察ができているか、構図・バランスを考えて配置できているか、材質の違いや形の特徴を理解し表現する。 b.立体表現のために明暗を理解し、質感の違い、描込みの工夫をおこなう。 c: 対象への客観的な観察ができ、意欲的に取り組むことができているか、振り返りを行う。	・作品	・作品	・取り組みの姿勢 ・記録票
	風景写生	風景写生。 アクリルガッシュでの着色 構図を考え、自分独自の表現に挑戦する。アクリルガッシュ絵の具を使いこなす。	a.自分の思いを伝える構図や構成を考えた表現の追求ができているか。画面の構成、工夫する。 b.自分自身の思いを意欲的に掘り下げる。表現したい色を自由に作る。 c.表現方法を工夫し、意欲的に表わす。振り返りを行う。	・スケッチ ・作品	・作品	・取り組みの姿勢 ・記録票
2学期	切り絵・灯籠制作	テーマ設定 画面構成、切り絵の表現に合ったデザイン、など構想を練る。レタリング構図など表現の工夫を行う。	a: 切り絵の技法を理解し、造形的な面白さ 表現の独創性を追求する。 b: テーマを深く探究し、切り絵独自の表現をう。 c.明かりがついたときの効果を思い描いて意欲的に制作できているか。振り返りを行う。	・レタリングプリント ・作品	・アイデアプリント ・作品	・取り組みの姿勢 ・記録票
	選択制作	・油絵・パネル・木彫の中から１つ選択し制作する。 テーマ設定、制作計画も各自で行い3年間の集大成卒業制作として作品に取り組む	a: .用具技法を理解したうえで表現技術の向上がみられるか。制作計画を立て計画的に制作を行う。 b: 自分でテーマを設定し考えを深め、アイデアを出し、創造的に構成、表現する。 c: 課題を選び意欲的に取り組む。毎回計画書を検討し制作の振り返りを行う。	・計画書 ・作品	・下絵 ・作品	・取り組みの姿勢 ・記録票

※令和４年度以降入学生用

3学期	パッケージデザイン	プレゼントボックス制作 立体物としての表現の工夫を行う	a: ペーパークラフトの技法を理解し、箱の各面の構成、表現､配色など構想を練っているか。 b:贈る相手をイメージしデザインし､思いをこめて制作できているか｡仕掛けのアイデアを発想できているか。 c:.自身のテーマの表現のために準備や工夫ができているか｡振り返りができているか。	・制作プリント ・作品	・アイデアプリント ・作品	・取り組みの姿勢 ・記録票

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度